

広島大学外国人留学生日本語研修コース

第十七期(1993年10月~1994年3月)

成果発表会

1994年3月1日(火)

INTENSIVE
JAPANESE
COURSE

HIROSHIMA University

OCTOBER 1993 ~ MARCH 1994

プログラム

1. テレビ・ショック	モナスンダリ・シャンカム	(マレーシア)----- 1
2. モンゴルとモンゴル語	エルヘバト	(モンゴル)----- 4
3. コンゴの魅力	コティ・マリセリン	(コンゴ)----- 7
4. 変化	アメリカ・ファハリド	(フィリピン)----- 10
5. 私のせんもん	クレシヤ・エバ	(ボランド)----- 13
6. 日本でのせいかつ	キヨーキヨー・カウン	(ミャンマー)----- 15
7. 私の日本のだいいちいんじょう	サリフ・フィゴロジョーフ	(セネガル)----- 17
8. 外国語の勉強	アラシャド・ムームード	(パキスタン)--- --- 20
9. 日本人とカメリーン人の間の良い関係	ワトン・アルマンド・シリヴァン	(カメリーン)----- 23
10. 私の町	ファルカス・ティ和	(ハンガリー)----- 26
11. 俳句	ボルウ・ガブリエラ	(ルーマニア)----- 29
12. 外から見た日本、内から見た日本	ジエニ・メニウェザス	(オーストラリア)----- 31
13. ミャンマーのまつり	ティンミョーチー	(ミャンマー)----- 34
14. 私の生まれた州ヨギャカルタ	マルサカリ・スルト	(インドネシア)----- 37
15. 日本での生活	モッフ・ブシャイリ	(インドネシア)----- 41
16. 日本での経験	ヘルソ・テキニア	(フィリピン)----- 44

テレビ ショッワ

モハナスンタリ シヤソムカム

皆さん おはようございります。

私はモハナスンタリ シヤソムカムです。マシ
ーツア人です。

また私は文部省と先生たちの好意で援助に
対して感謝いたします。

去年十月三日の晩、空港の中で座っている
時、私は日本の生活はどうかなと思つていま
した。空港から出る時は右の足からふみださ
うか左の足からふみださうかと思っていました。
アンド人によると右の足からふみだした
方が良いそうです。そして、右の足からの方
が良くなると思いそうしました。

日本にかかるすべての物がすばらしいで
す。たとえば日本人はとても親切で、日本の
食もおいしいしモ気もいいです。私は日本
で雪を初めて見ました。うれしかったです。
それに主人と子供もいらっしゃるから心配
することは何もありませんでした。

家で、あるテレビ番組を見るまでは日本での生活はすべてよかったです。もちろん今までよいのですがそのテレビはとてもショックなものがでした。日本では規制はないのですが自分がじしんに向かって話しかけました。そのテレビの中で女の人があ風呂から出来ました。そしてベッドにとびのりました。男の人もベッドにとびました。二人は「うんどう」を始めました。どんなうんどうかはここで言わないうがいいと思ひます。

もちろんマレーシアのテレビと日本のテレビをひかくできません。しかしここで私の国のテレビについて少しお話したいと思ひます。マレーシアでは長いキスはストップされていません。悪いことはもちろん止められていません。ほんとうに私の国の規制はとてもきびしいです。私たちも規制されていながら映画をみたいですから子供たちがねる時間、十時以後ならそのような映画も構わないと思ひます。

私は規制されていながら映画を見ても大丈夫

です。でも日本では早い時間にそのよう番組
をみせますからびっくりです。

三週前午後四時ぐらいに私はさむらい映画
を見ました。いくつかのはめんは、とてもき
わどかったです。

私には小さい娘が二人います。今問題は、
あの子たちにこのようだ映画をみせていいか
といふことです。

今私には二つの問題があります。一つは私の
せんもんです；もう一つが今話した子供た
ちとテレビです。

時間がありませんからこれで私のスピーチ
が終りたいと思います。もう一度、先生たち
に「私は日本語を教えてくださいってどうもあ
りがとうございました」と言いたいです。

モンゴルとモンゴル語

エルデネバト

わたしはモンゴル人です。モンゴルから日本の広島にきました。わたしはエルデネバトです。

モンゴルといふくにはアジアたいりにくにあります。モンゴルのとなりはロシヤでちゅうごくです。日本はモンゴルからとおいです。

わたしは広島大学で日本語をながいました。日本語はおもしろいです。

日本語はモンゴルごの単語とにこりる単語がたくさんあります。

たとえば：日本語かたい：モンゴル語ХАТА，日本語あなた：モンゴル語ТЫ。日本語なまえ：モンゴル語НАМАЙГ。日本語あまい：モンゴル語АМТТАЙН。

わたしは4月から広島大学の教育学部で、専門のペんきみうをします。

わたしはモンゴルのうたがすきです。日本でモンゴルのうたをばとうきんでしました。

日本はおもしろいです。日本人はたのしいです。

わたしはスポーツが好きです。日本で、わたしはテニスをしました。わたしはテレビがほしいです。テレビをかけて、いろいろなスポーツの新しいのが見たいです。日本のすもうはおもしろいです。わたしはすもうをテレビで見ました。

日本にはいろいろな食べ物のがたくさんあります、わたしは日本のごはんをたくさんたべました。日本のごはんはおいしくないです。

わたしは日本でたくさん詩を書きました。そのひとつをしおりたいします。

ГАЗАР ДАЛАЙ хоёрдэн хооронд
НУМАЛЫ ТОГТСОН ЭНЭ АРАЛ ДЭЭР

ТЭНГЭР УС хоёрдиг

ГАЗРЫН ХУНГЭЭР ХОЛБОН

НАРАН УС САКУРА МЭТ ЦЭЦЭГ
ЛЭНН БАЙНАМ。

НАРАН БҮСГҮЙ МИШЭНН БАЙНАМ。

МОНГОЛ НАРАН ХӨӨРӨЧИН ХӨХ ТӨЛӨӨ

Монгол, хөзөөн ярилаахгүй。

この詩は

日本はさくらの国です。

日本人はたのしく暮らしています。

日本はうみとさざのあいだにあります。

という詩です。1994年2月23日につくりました。

日本語でこのような詩をたくさんつくれる
mannになりたいです。

コンゴの魅力

コトデ^{アリス} マリセリン

先生がた、学生の皆さんおはようござります。私はコトデイです。コンゴからまいりました。今日は皆さんの前に立ててとてもしゃわせです。日本で日本人とはじめて話をした時、その人のといしょのしつもんは「コンゴはどうにあるんですか」とでした。それでは今日私はコンゴのいるところについてスピーチしようと思いまお。位置はアフリカの中央にあります。面積は342000平方キロメートルです。人口は250万人が多くのおかものは大きな町に住んでいます。まわりの国は北はセントローラフリカ南はカビンシタ東はザイール西はガボンとカメロウンです。コンゴはフランスのしょくみんちでした。それがコンゴの人フランス語で話したり書いたりします。それからリンガラとキトウバもコンゴの国語です。

コンゴは大西洋にめんしてあります、北からアフリカ大陸が流れるコンゴと言ふ名前のある世界で有名な大きい川があります。5つの大きな町があります、一番大きい町は首都アラバビルコンゴ川の左側にあるところにもぎやかな町です。人は忙しそうです。二番目はホイント・ヌワル、海辺のきれいな町です。たくさんかんこう客が来て夜にコンゴ人といしょに海べをさんぽして魚を買います。三番目はドリジマヨンベと言う大きな森が近くにありそこにたくさん動物が住んでいます。でも私はその動物を見たことはありません。次はカイガラギョウの町です。さいごはウエソ、のうぎょうとぎょうぎょうの町です。たくさんカカオのはたけがあります。

次に季節について話します。コンゴには2つの季節があります。雨期と乾期です。一年のうち9ヶ月が雨期であつくて干期は3ヶ月くらいになります。この時に作物がどこもあまくたくさんあります。たとえばマン

ゴヤ・パイ・サフなどがあります。学生たちは学校へ行きまち。あと三か月7月から9月まで乾期^{じんき}で、おんは¹ちゅき^{きゅうか}。どこも涼しくていい季節^{きせつ}です。学生が長期休暇^{ちゅうききゅうか}になります。

コンゴ人の生活は田舎と町ではちがいます。田舎では毎日男の人も女の人もはたけで仕事をします。乾期にははたけのじゅんびをしてさいしょに雨がふるとカサバやとうもろこしがピーナッツなどとうえます。カサバと言^うのは日本のお米のようにコンゴで一番大切な食べ物^{めし}です。カサバの根から「フフ」ができまち、パンをつくて「マニオク」になります。カサバの葉は有名な食べ物^{めし}です。毎日女の人^{めのひと}が作ります。この葉や魚やヤツ油から「ポンデウ」ができます。本当においしいです。このコソのみじかい話を楽しく聞いていただけたことと思^{おも}ります。私はコンゴへ帰って日本の魅力^{めいり}と日本^{にほん}の私のけい(けん)を私の家族^{かぞく}と友たちに話すつもりです。

ごせいちようありがとうございました。

変化

アメリカアフリド

皆さん、これにちは。
変化だけがこの世界で確実な物です。毎日私たちにはさまざまな変化を経験します。起きたり寝るときまで、それが私たちに夜から朝への変化をつげ、日の入りは昼から夜への変化をつげます。いつも変化が美しさを生じ、そして美しいとはその変化の結果として起こるときごとなのです。

私が日本にきたこと、それは私の人生のとても大きい変化のしろしだと思ひます。それは私の人生の日の出ですとして私はさりげに美しい結果をきたいします。

しかし、ほのかの変化の過程のよう間に時間がいち番大切ですし、苦しみと犠牲が必要です。私は自分で食べ物や天気や言葉などたくさんびとなどたくさんのおかしかしいことをわせなくてはなりません。更に家族が

のはとてもつらいです。今私は自分一人で生きていいくことを自負しています。日本語の勉強をするのはとてもたのしいですが、やうのは楽しいが、たしもしますか、たとう。

私の日本での生活はたくさん犠牲があると思いますが、しかしこの美しい変化こそが犠牲の結果なのだと思います。たつたつ、ごが背には、たくさん美しい変化がよこました。たとえば、私はとてもやせました。日の出から日の入りまで、私はたくさんのことをしてすべてのことを、私が出会ったすべての人から学びました。私は自然の美しさをじうきんする学びました。始めて、それいな雪を見ました。私はあつた人の親切をじうきんすることを学びました。それぞれの人は、愛しあうことができます。寂しいとき、私はい、しに話したら気がもちがくにたのしくなりました。なかでも、いち番この変化をつくりをして支配している神さまがいることをやう、たことです。だから私はこれから起

ころどんな変化もこわくありません。なぜなら
いつも私をまもってくれる神さまがいますか
らです。私は先生やクラスメイトのみ友とん
のようないい友達にかんしゃします。今は本当
のさよならではあります。きっとまたいつ
か、どこかで会いましょう。どうもありがとうございました。

私のせんもん

クレタ×エバ

皆さん、今日は。私はポーラソドから來ました。私はポーラソドで大学の教員です。

私のせんもんはせいしんちたいです。現在特別なはじりよきようする子供たちのそしきしんだん、きょううじく、りょうじくにかんするもんだいのやりつけに多くのちゅうりかはるわれています。

私は特に特別なニーズを持つ子供たちのそしきしんだんについて見て行きたいです。ここでは次のもんだいをとりあげます。1. その子供の持つてりる能力がどのくらいであるときたいするか。2. その子供はそのとして何ができるか。このことは次の3つについて見るとしてそのきかい。3. 子供たちのこじんのはったつ能力。子供たちは、はったつたんかい。

日本では私は私じしんのテストをよくす

かりせんするつもりです。たとえば、その二
うもくは現在子供が持っているかのうせいも
けっていすることができるきます。

私たちちは特別なはいりよちょうする子供た
ち、特にせいしんちたいの子供たちをすぐわ
なければなりません。

私はいろいろなことをお話ししたいです。で
も時間がありません。さて、先生たちに
どうもありがとうございました、ありがとうございました、
ごさいましたと言いたいです。

皆さん、お聞き下って、ありがとうございました

ました。

日本でのせりかつ

キヨーキヨーカウン

私はキヨーキヨーカウンです。ミヤンマー
からまいりました。私のせんもんはぶんしさ
いぼうりびんがくです。私はしようかいくせい
のてきから広島をし、乙りました。

はじめは広島大学は広島市にあるだ"ろうと
おもつてになりましたが、じ、さいは広島市から
とおりです。日本についたときはめきでした
から、日本のけしきはとてもきれいでした。
もみじのさかとてもうつくしかったです。ふ
に雪がふ、たできは、とてもたのしかった
です。でも日本語はせんせんわかりませんで
したが、たとえばバスやびんしゃにのると
きやかいものするときにとってもこまりました。

あれでは日本のたべものにつりこはなした
いと思ります。さいしょは日本のりょううりが
もんだいでした。はじめの1かげつぐりは
日本のごはんとりょううりはなにも食べられま
せんでした。まり日パンだけ食べました。

私はしょくじをつくることができます。ごもしょくじのざりりょうが日本と私のくにでではおがります。それでつくりませんでした。

1ヶ月あとで私はまい日大學のしょくじうごはんを食べました。はじめて日本のごはんを食べたとき、私はおむかがりたりいたいなりました。それでラーメンとうどんだけ食べました。

ある日私と私のもだろは日本の町のしょくじうで日本のりょうりをたくさん食べました。そのりょうりで私のいちばんすきなりうりはおでんです。いま私は日本のしょくじがだんだんすきになりました。いま日本のしょくじはなんでも食べます。あとで私はでまがめをば日本のはりょうりをつくることでべんきょうするつもりです。

日本語のべんきょうはたのしかったです。でもちよってはやいです。日本のがんかフルスは、とてもおもしろいです。日本語の先生がたほんとうにおりがとうございました。

私の日本のたのしみんしゃう

サリフ フイゴロジーフ

わたしはサリフです。セネガルからまいりました。セネガルはアフリカで一番西にある国です。ほとんど一年中あたたかです。まれに冬があります。ですがどうぞすいえにしてまたのしりです。11月13日もさがなむつることができます。のうぎゅうとぎょうぎょうはセネガルのはいざいでたのせつぬことです。セネガルの親切ながんたんと文化はめうめいです。どこへいってもこのことちがんじられます。

広島大学ですうがくせんきゅうするためには日本にまいりました。日本語の勉強をはじめたときには、発音するのはふくさつこうでした。そのときには日本語はわからぬいたると思いました。しかし先生たちに日本語をおしえていただきましたからせんげんと少しづらかれるようになりました。

じゅぎょうはたのへんでしたがどこもたのしかったです。たわた先生のじゅぎょうは一番たのへんでした。でもいつもまたらしりこにはちはつへんしました。日本語をあしえるのは必ずがしりのにいつもしまたせんせいのえがおが見えました。ほんとうにありますかとうございました。

日本にくるまえにどうしてこんなに日本がけいざってきにつよいかとがんがえていましたが、日本についてから、日本人の生活で一番たのせつなことはきょくいくと仕事だとわかりました。このきょくいくと仕事によつて、日本がけいざってきにつりことわかりました。日本にくるまえにほんとうにきれんなところを見たことがありませんでした。

日本のこえんやおがしのたこのものや日本の城などお訪問するのはとてもおもしろいです。このようなものを見るとさういふわたしのホストファミリーはおくつこくだったかもしれません。山田さんほんとうにありますかとうございました。

けんきゅうちあわって国へがえったし、わたし
はセネガルのひとびとに日本のことちはな
したいと思います。私はかんじあわするが
もしれません。なんぼあわするやもしれま
せん。しかし日本人の親切なもてなしとさん
べくあわすることはできません。もちろん
ともだちのこちも。

外国語の勉強

アラシード・マムード

みなさんおはようございます。私はアラシード・マムードです。パキスタンからまいりました。私は広島大学の吉田きょうじゅのもとで分子生物学について、はくしかでりでけんきゅうをするつもりです。

外国語を勉強することは、たれでいっても必ずかしいものです。ひらがな、かたかな、かんじが日本語を必ずがしくしています。私はかんじをおぼえることがとてもにがてです。私たちのような外国人に日本語をおしゃることは必ずかしいものでしょう。私は私たちにみじかく間に読み、書き、かいわを少しでもできるようにしてくださった先生方にふかくがんしゃします。日本にいる間に日本語がうまくなりたいと思います。

さて、これからパキスタンについて少しお話しします。パキスタンは日本のようにほそ長い国です。人口は日本とほとんど同じです。

國の北ふはとてもさむく、冬にはたくさん雪がふります。一方、ちゅうあうふは夏にはとても暑いです。

パキスタンの食べ物は日本ではかなりちがいます。パキスタン料理にはスパイスがたくさん入っています。日本の食べ物では、うどんやあこのみやき、それにたきこみごはんがすきです。

日本にはとてもうつしり所があります。広島市、いわくに、宮島へ行、たときは、とてもおもしろく、楽しかったです。

1945年までにかなりはかりされた日本はその大きな国になりました。今では日本はこうぎょう国として有名です。これは日本人のきんべんさによるものと思います。日本の若い人たちがこのは、てんをさうにすすめるこをきぼうします。

日本にはうつくしりでんとう文化があります。日本の人たちがこのでんとうをまもりつづけることをぞみます。

私は吉田きょうじゅのしんせつとはげましにかんしゃします。またホストファミリーのしんせつにもかんしゃします。私はチュータにかんしゃします。私はよりクラスメイトにめぐまれて、とてもたのしくすごせました。

おしまいに、もういちど、たわた先生、うきだ先生、なかがわ先生、かもせ先生、いまいし先生、まつお先生、しまだ先生、みづの先生、たむら先生、ふかみ先生、みね先生、はしもと先生がしんせつにしてくださり、たこてにかんしゃします。

どうもありがとうございました。

日本人とカメリーン人の間の良い関係

ワアトン アルマンド ツルヴアン

はじめに私の国についてお話しします
 私の国はカメリーンで中央アフリカにあります。大西洋がなんせいいにあります。西にはナイジリアがあります。北と北東にはチャド
 コとチャドがあります。東には中央アフリカ共和国があります。南にはコンゴ、ガボン、赤道ギニアがあります。首都はヤウンデで、
 人口は1200万にんです。

おもな産業は農業でコーヒー、ココア、綿、ゴムなどができます。ゆうめいなかんこうち
 は国立公園のワザー、ベヌエーなどです。あ
 もなしょくにんのまちとしてマルーア、フウ
 バン、バメンダなどがあります。それにニョ
 ース、バルソなど多くの火山があります。

私の国は多くの日本のがくじゅつ調査だんを
 うけいれています。かれらは私たちのかんき
 うほごなどがくきてきなことで私たちをた

すけてくれます。それに日本からカメルーンへたくさん車が輸出されています。たとえばトヨタ、ミツビシ、ホンダなどです。

次に日本での生活についてお話しします。まずははじめに私が日本にくる前に日本での生活についてたくさんのアドバイスをしてくれたカメルーンの日本大使館にかんしゃします。一番めは食べ物、はどう、すひみんに少しもつごうがありました。私を外国人としてではなく家族の一人として考えててくれたホストファミリーのおかげで日本のいい生活をはじめられました。

次に日本語のコースについてお話しします。はじめはむずかしくて日本語を話すじしかありませんでした。時間がたつにつれて先生とホストファミリーのてだすけと一緒に懸命勉強することで日本語がとてもおもしろくなりました。今は私は日本に勉強するためにくるカメルーン人に日本の生活と文化について教えてあげられると思います。

さいごに日本語のコースについて一つつていあ
んをしたいと思います。漢字のクラスと会話
のクラスがあればよいと思ひます。漢字を読
むことと会話がたいせつです。漢字と会話が
よくわからずたくさんたんごと文法だけ
教えてもらうのはあまりよくな(い)と思います。

スピーチをおかるにあたって私が日本にき
たときうけたもてなしを私の国にきた日本人
にお返ししたいと思います。私の日本語の勉
強をたれけてくださいた留学生センターの先
生がたにかんしゃします。

ありがとうございました。

私の町

ファルカス・ティボロ

みなさん、おはようございます。

私の名前はファルカス・ティボロです。

ハンガリーからきました。ハンガリーではブダペストのじゅうりが大学でべんきょうしました。日本に来て広島大学で6ヶ月日本語をべんきょうしました。これから私は山口大学へ行きます。

私の国は東ヨーロッパにあります。ハンガリーはルーマニアと、ロシアと、スロバキアと、オーストリアと、ユーグосラビアにかこまります。いちばん大きな町はブダペストです。ハンガリーにはハンガリー人は一千万人しかいません。=百万人がブダペストにいます。

ブダペストはどこもきれいな町です。ブダペストの西のがぶんがブダで、東のがぶんがペストです。町のちゅうしんには大きな川があります。坂夫さんはドナウ川です。ブダには

たくさん山がありますが、ペストはたくさん
とこです。ブダには山があります、ここに
はたくさん古く大きな木の家やたくさん
があり、ハングリーでは「いちばんゆうめい」
という名前もあります。

この山が「ドナウ川」とペストの町がよく見
えます。ペストの町には国会のたてものがあり
ます。夜大きくなっているものやはしてライトで
てらしき木立も見えます。

日本大使館は私の国でいちばんお金がかかる
ところ、ブダの「バラ山」にあります。

ペストにはどこも「ヒーローズ
スクエア」があります。これはブダペストで
いちばん大きいコラスーンの通りにあります。
この「スクエア」には二つのゆうめいはなく
がんとおしろ、じんこらりけがあります。

私の町では二ラフラシステムがとてもいい
です。ちかてつが三つ、バス、ストリートカ
ー、ごんきバスがあります。でも今ごじど
うしゃではしるのはあすがれいです。みちが

とてもこんどいよいよのです。たくさんじどうしゃ
がはしるのとくうきもあよくなりました。
もしみなさんびダペストに行くなら、セ
ンテンドリュウの町へも行、こくだすり。
ドウ川にめんしたとてもうつくしい町です。
ビダペストから20キロぐらいいです。電車で
行くこともできますが、ドウ川を小舟で行
くことをおすすめします。

ハンガリーに行、こ、おしゃりワインをの
んびくだすり。ハンガリー人も日本人と同じ
で、おかけだすります。

今も日本語をはなすのはとてもありますかし
ますが、すこしこはせるとうじになりました。
先生たちが日本語をあしえてくだすりました。
どうもありかとうござります。

俳句

ネデルク・ガブリエラ

人間の精神の歴史を熟考すれば、2つの要素からなるでしょう。1つは実世界から別世界への逃避で、もう1つは実世界への帰還です。

日本人は地形や国民性から、俳句を通して、2つの要素つまり、実世界への帰還を発展させました。

初めて俳句を読むと、深い内容のない、かんたんな詩だと思うでしょう。しかし、それはまちがいです。なぜなら、俳句は宗教的で詩的な体験の世界を表現するものだからです。俳句は生き方を表現するのです。

わたくしたちは禅の視点から俳句に接するべきです。しかし、俳句はせんだけのえいきょうをうけたわけではありません。俳句は、静かにものをみるでんとうにもとづいているのです。

俳句は自然の心を読みとる出発点なのです。

なぜなら、俳句は自分自身で個性と調和に上って作り上げるものだからです。俳句はわたくしたちがよく知っているものを表わしています。けれどもわたくしたちはそれを知っているのに気づかなかったのです。これは平常心、これが道だと言う禅とのもうひとつ関係なのです。

4人の偉大な俳人は芭蕉、無村、一茶、子規です。コンポン寺の仏頂は明暦で多才な僧で、芭蕉の師匠でした。

芭蕉作の有名な俳句のひとつに「古池やかわす」とびこむ水の音」。

これを読むと、わたくしたちは、古池の静じやくて、平和などんだけん水をかんじることができます。しかし、同時にかえるかとびこむ音もきくことができるのです。この俳句には、いぶきをかんじるのです。芭蕉はいだい俳人というだけではなく、わたくしたちに人生をどう生きるかをしめしてくれ、数少ない人のひとりなのです。

外から見た日本・内から見た日本

ジエニー・メニウェザス

日本というのはどんな国でしょうか。「日本が大好きだ」という人もいるし、「日本が大嫌いだ」という人もいます。神社の桜の下でさしきを食べる人が大好きな人もいるし、嫌いだという人もいます。私の場合、日本は大好きです。でさくらの下でさしきを食べるのは好きではありません。(さしきは好きなのでですが)。日本のデパートで買い物をするのは好きな気がますが、日本のテレビ番組は好きではありません。家や建物を見ながら散歩するのは好きですが、寺や神社に行くことはあまりおもしろいとは思いません。また日本人と友だちになるのはうれしいのですが、道を歩いている時にじろじろ見られたり、同じ質問を何度もされるのは嫌な感じがします。でも外国人ばかり得をすることもあります。たとえば、親切にされたり、大事にされたりすることです。

私はよく質問されることはありますか、日本人が外国人である私にたずねることはよくあります。たとえば、「あなたはどこから来ましたか。」とか「オーストラリアは暑いですか、寒いですか。雪は降りますか。」(日本人ほどよく天気について話す国民はないのではないかでしょう)とか「オーストラリアではどんな食べ物がおいしいですか」(日本人ほど食べ物について話す国民はないでしょう)などです。また逆に、オーストラリアで日本の経験について話をすると時、オーストラリア人が私に聞くこともよくあります。たとえば、「日本人は皆同じような顔をしていますか」とか「日本人は毎日朝から晩まで働いていますか」とか「日本人はいつもさしみを食べるのですか」などです。おもしろいでしよう。

初めて日本に来る時、私の頭は日本や日本人の生活についての先入観で、ぱいでした。たとえば、「日本人は毎日朝から晩まで働いていますから、笑、たり遊んだりする時間がない

いたろう」と「日本は工業国なので自然の美しさはないだろう」などです。でも今は考え方が変わりました。日本にも自然是あるし、日本人もよく遊びます。もちろん、笑い声もよく聞きます。ただし、一番よく聞くのは「いらしゃりませ」ではないかと思います。

最後に、「ガイシン」という言葉について話したいと思います。「ガイシン」と呼ばれるのはあまりうれしいことではありません。「ガイシン」という言葉は日本人の内意識・外意識を表わしており、日本文化の一部を作り上げると思います。つまり「いい」とか「悪い」とかいうものではなく、文化の一つなのです。

でもこれからは「ガイシン」とよびかけるのはやめてください。私には名前があるのだから、「シェニー」と呼んでください。

ミャンマーのまつり

ティインミョーチー

私はミャンマーからまいりました。ミャンマーではまつりが多(い)です。毎月まつりが一(つ)あります。きせつのまつりや宗教のまつりです。有名なのは「ティインシャン」や「ワジ」「ティインジエト」「ターザウンドー」などです。中(で)も「ティインシャン」と「ティインジエト」は一番人気があります。それ(ぞ)この二つのまつりについてみなさまに少しお話ししましょう。

「ティインシャン」というまつりは「冰まつり」とも呼ばれています。それはいつも四月におこなわれて三日間つづきます。ミャンマーは四月がいちばん暑(い)です。実はそのまつりはミャンマーのカレンタードのお正月を祝うまつりです。こどもや若者だけではなくおとなもお年よりも参加することがあります。多くの人々がお互(い)にボウルとホースで水を浴びせあ(います)。それに多くの人々が(い)ろ(い)ろ

3 な車にの、乙水を浴びせながら町を走り回ります。あちらこちらに大きなテントが立てあります。そこでは歌手やダンサー、ミュージシャン、えいがスターなどがまつりの歌を歌、たりダッシュをおど、たりしてします。一人ごや、たり、グルーヴゴや、たりいろいろです。

一番上手な人にはごほうびが与えられます。
① 3いろな人がこのまつりに楽しく参加します。
② ます。三日間のまつりがおわるとお正月が来ます。お正月に私たちはパゴダーやお寺へ花やろうそく、水などを持、乙行、乙新年の幸福を祈ります。

次に有名なまつりは「ティエンシュト」です。それは仏教徒の光のまつりです。それはミャンマーのカレンターゴは10月のまん月の日に全国乙三日間祝います。まん月の日に仏陀が天国から前世のお母さんにせ、きょうするためこの世へいり、しゃ、たのぞそれを歓迎するまつりなのです。パゴダゴも家ゴもたくさんの人々がいたいとオイルランプに火がつ

けられます。

あちらこちらにいろいろが見せ物のがあ,
乙、それを見ながら楽しむ人“い”，はい“す。
それに私たちちは親や先生、お世話にな，たがた
がたにかんしゃのところにおくりものをします。
かせひこらんにな，乙ください。
どうもありがとうございました。

私の生まれた州ヨギヤカルタ

マルタサキル・スヘルト

私はインドネシアから参りました。インドネシアのヨギヤカルタに住んでいました。

ヨギヤカルタは伝統文化で有名な所です。ここには5つの県、66の郡、2749町、412ぐらりの村があります。

ヨギヤカルタ州は景色とても美しいです。ここには3本の大川が流れています。

ヨギヤカルタの北部には高い山があり、これは「メラビ」という山で高さは2111メートルです。

ヨギヤカルタの南部は海に囲まれています。それはビンジア海です。この海は波が高いです。それで泳ぐのは危ないです。

バリの海岸とはちがります。バリの海は静かで、ここで泳ぐのは安全です。

日本人はバリの海で泳ぎたくありませんか。ヨギヤカルタは伝統文化の州であり、古代

の遺跡などがあります。

たとえば

1. 素晴らしい彫刻
 2. お寺
 3. 皮で作、大人形、「ワカンクリ」と言います。
 4. 伝統的な衣服「バチーク」とります。
 5. 伝統的なが、き、「ガムラン」と言います。
 6. 古のヨギヤカルタ宮殿、そこにはヨギヤカルタ王が住んでいて、おなまえはスリサルタン。ハムシクフワソ10世と言います。
 7. 伝統的な武器、「ケリース」と言います。
 8. 博物館といじゅつ館。
- その他にもあります。
- みなさんが印度ネシアへ行きたいありませんか。先生は印度ネシアへ行きたいと思ふかもしれませんね。ぜひ来て下さい。
- みなさんはヨギヤカルタには寺がたくさんあります。

こ、一番有名な寺は「ボロブドール寺」です。ボロブドール寺はとても広く、建物も高くきれいです。ほんとうに素晴らしい寺です。世界でも有名だと思ります。さうからボロブドール寺は世界の10の奇跡に入ります。あなたがボロブドールを見たことがありますか。いませんか。ああ、それはせんじですか。

私の家からボロブドール寺までは60キロくらいです。ボロブドール寺以外にもヨギヤカルタにはペランバナノ寺やカラサノ寺などがあります。ニの二つも素晴らしいです。

又友さん、寺は何で作られていますと思いますか。寺はたくさんのお石をつなぎで作られています。

ペランバナノ寺の回りには1000の寺があります、それでの寺は「千寺」と呼ばれることがあります、歴史を述べるものすごく時間がかかります。

私の家からは二つの寺までちうも

自転車で15分しかかかりません。

私のスピードはこれで終ります。

一回いちよどりもありがとうございました。

日本での生活

モッフ・ブシャイリ

日本に来る前、私は日本についていろいろ考えました。日本というのは、どんな国だろうかと。インドネシアと日本では、文化もことはも宗教もちがいます。生活スタイルもちがいでしょ。私は、日本でうまく生活できなかどうか心配になっていたので、友だちといっしょに、ジャカルタにある日本大使館へ行きました。日本についてのビデオを見せてもらいました。日本語はせんせんわかりませんでしたが、日本の生活は少しあかりました。

1993年10月6日、友だちといっしょにインドネシアを出発しました。そして、10月12日から、広島大学の留学生センターで日本語を勉強しています。日本語はほんとうにもすかしいですが、勉強は楽しいです。家に帰ってからも、音楽を聞きながら、時には料理を作りながら勉強しました。早く日本語をじょうずに話せるようになりたいですが、あまり会

話の練習をしたかったので、まだうまく話せません。これからはもっと会話の練習をして、日本中を旅行してみたいのです。でも、半年間勉強したので、文法や漢字はだいぶわからようになりました。4月からも日本語の勉強を続けようと思います。

毎週朝から夕方まで授業があったので、休日がくると、とてもうれしかったです。買い物に行ったり、スポーツをしたりしました。国際交流会館では、私のいちばん好きなピンポンをしました。

初めて一人で買い物に行った時に、いろいろなものを買いました。でも、すべてのものが高かったです。でも、買いました。高いですが、しかたがないので買いました。毎週土曜日に買い物や遊びに行きました。もちろん日本語を使いましたが、よくまちがいました。たとえば、「數」のことばです。「一本」とか「ひとつ」とか「一枚」などといつ使うかわからなかったので、よくごちやごちやになりました。でもわからなく時

日本での経験

ヘンデキー＝P

こゝにちは私はヘンデキーです。フィリピンから来ました。幸運にも、日本の文部省の、教員研修コースの国費留学生に選ばれました。

私は、聴覚障がい者のための体育じuggを勉強するため来ました。広島大学で日本語を勉強した後、宮崎大学で勉強することになります。

日本に来て最初のことは、フィリピンにいる家族や友だちや生徒と、はがれてさびしく感じました。そして、フィリピンでやっていたことを、よく思い出しました。でも、いまは、日本の生活にもすいぶん慣れました。そして、日本だけでたくさん他の国の人と、友だちになりました。私は、この大学の、やさしくりかのよう、先生を忘れません。

私は近代化された日本をみてよどきました。しかし日本での生活は、物価が、高いのでなりへんむずかしいと思ひます。ですから

よりよい生活をおくるためには、多くの時間
働くがなければならぬのではないでしょうか。

次に、私の勉強についてお詫びします。ま
ず日本語の勉強にたいへん苦労しています。毎
日、漢字や文法のしゅくだいがあえられま
した。その速さは、まるでしゃがれせんのよ
うに、はやく感じられました。日本語研修コ
ースはこのようにむづかしかったのです
たいへん多くのことを学びました。

私は、たいへん楽しい授業を受けられました。
たとえば、日本語の発音をまちがうた
るには、よく笑われました。先生はよもしろい
ショーケを言ったりおもしろいを話してく
ださいました。ほんとうに楽しい授業でした
。

これで日本語研修コースは終わりますか
これからも日本語の勉強を続けたいと思いま
す。私はしゃべりづよくて、親切な先生にが
しゃしています。先生のおかげで、日本語を
学び、りかいし、そして話すことができま

ようになりました。もちろん、これは日本語
についてのちしきがまったく変わったことと
びなくしてのことです。今までには、知つて
いるいくつかの日本語をなどなどしく、話せ
ることをほこりに思っています。

すばらしく、そして楽しく、そしてがちよ
うけいけんをあたえてくれた友だちや先生に
がんしゃしています。私は広島大学でのこと
だけにして忘れません。

ほんとうにありがとうございました。